

# NYマーケットレポート (2018年4月11日)

## 2018年4月11日 (水)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	21687.10	-107.22	-4.73%
ハンセン指数	30897.71	+168.97	3.27%
上海総合	3208.08	+17.76	-3.00%
韓国総合	2444.22	-6.52	-0.94%
豪ASX200	5828.68	-28.29	-3.90%
インドSENSEX	33940.44	+60.19	-0.34%

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	107.01	107.26	106.97
EUR/JPY	132.44	132.60	132.26
GBP/JPY	152.05	152.24	151.71
AUD/JPY	82.90	83.29	82.83
NZD/JPY	78.77	79.07	78.64
EUR/USD	1.2376	1.2387	1.2351

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7257.14	-9.61	-5.60%
仏CAC40	5277.94	-29.62	-0.65%
独DAX	12293.97	-103.35	-4.83%
スペインIBX35	9735.80	-27.70	-3.07%
イタリアFTSE MIB	23012.86	-160.82	5.31%
南ア全株指数	56170.07	-577.13	-5.60%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1360.00	+14.10	3.9%
NY 原油	66.82	+1.31	10.6%
COBTコーン	395.75	-2.00	10.3%
CRB指数	198.83	+1.715	2.6%
ドル指数先物	89.518	-0.069	-2.8%
VIX指数	20.24	-0.23	83.3%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	24189.45	-218.55	-2.14%
S&P500	2642.19	-14.68	-1.18%
NASDAQ	7069.03	-25.27	2.40%

  

南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
トロント総合	15257.90	-4.23	-5.87%
ボルサ指数	48532.14	+200.63	-1.67%
ボベスパ指数	85245.59	+735.23	11.57%

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	106.81	107.06	106.66
EUR/JPY	132.12	132.40	132.04
GBP/JPY	151.47	151.92	151.29
AUD/JPY	82.86	83.03	82.68
EUR/USD	1.2369	1.2396	1.2347

Crypto Currency	本日	前日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	6890	6840
CME Bitcoin(先物・期近)	6880	6835
Ripple (BSTP)	0.500	0.490
Ethereum (BSTP)	420.43	411.23
Bitcoin Cash	653.77	651.97

\*USD 6:00時点

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.150%	-0.150%
5年債	-0.117%	-0.117%
10年債	0.035%	0.036%
30年債	0.728%	0.736%

  

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	0.499%	0.516%
英国 10年債	1.389%	1.407%
フランス 10年債	0.740%	0.750%

  

米国債利回り	本日	前日
2年債	2.307%	2.307%
3年債	2.443%	2.451%
5年債	2.613%	2.625%
7年債	2.722%	2.741%
10年債	2.781%	2.801%
30年債	2.995%	3.021%

### 4/12 経済指標スケジュール

08:01	【英国】3月RICS住宅価格
08:50	【日本】3月マネーストックM2
08:50	【日本】3月対内外証券投資
10:00	【オーストラリア】4月消費者インフレ期待
10:30	【オーストラリア】2月投資貸付
10:30	【オーストラリア】2月住宅ローン約定件数
14:00	【シンガポール】2月小売売上高
15:45	【フランス】3月消費者物価指数
16:30	【スウェーデン】3月消費者物価指数
18:00	【欧州】2月鉱工業生産
18:30	【南アフリカ】2月金・鉱物生産量
21:30	【米国】3月輸入物価指数
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【カナダ】2月新築住宅価格指数
21:30	【カナダ】3月住宅価格指数
23:30	【米国】EIA天然ガス貯蔵量
03:00	【メキシコ】政策金利発表

### 4/12 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 講演
- ・ミネアポリス連銀総裁 講演
- ・米30年債入札

## NY 市場レポート

### ◀ NY 市場概況 ▶

NY 市場では、トランプ米大統領がシリア攻撃を示唆し、ロシアに対して警告したとの報道を受けて、シリアに対する軍事攻撃への懸念が広がったことから、投資家のリスク回避の動きが強まり、相対的に安全な通貨とされる円を買ってドルを売る動きが優勢となった。ただ、FOMC 議事録がタカ派的と受け止められたことから、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなる場面もあったが、米主要株価が軟調な動きとなったこともあり、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。

### 主要な米経済指標結果

- 3月米消費者物価指数（前月比） -0.1%（予想 0.0%・前回 0.2%）
- 3月米消費者物価指数[コア] 0.2%（予想 0.2%・前回 0.2%）
- 3月米消費者物価指数（前年比） 2.4%（予想 2.4%・前回 2.2%）
- 3月米消費者物価指数[コア] 2.1%（予想 2.1%・前回 1.8%）

3月の米消費者物価指数は、前月比-0.1%と昨年5月以来、10ヵ月ぶりのマイナスとなった。ガソリンなどのエネルギー価格の下落が影響した。前年比では+2.4%だった。品目別では、エネルギー価格が-2.8%、食品は+0.1%、サービスが+0.2%となった。そして、変動が激しいエネルギーと食品を除いたコア指数は+0.2%、前年比では+2.1%となった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

## 米FOMC議事録

- ・今後数年に金利の適切な軌道が従来予想より若干傾斜を強める可能性が高いと、幾人かの参加者が示唆した
- ・今後数年、財政政策が成長を大きく促進へ
- ・貿易戦争は下振れリスクと当局者の大多数が判断
- ・見通しは利上げ加速を正当化と多くの当局者が判断
- ・インフレ率が中期的に2%に回帰するとの自信が深まっている
- ・鉄鋼・アルミ関税、単独では成長への大きな影響なし
- ・大多数は、他国による報復的な貿易措置は下振れリスクとの見解を示した。
- ・見通しが改善している中でも、貿易戦争となった場合は経済に悪影響を及ぼす
- ・経済が過熱した場合は顕著なインフレ圧力ないし金融不安をもたらし得る

## リスク回避の動きから、米主要株価は反落

米株式市場は、トランプ米大統領がシリアへのミサイル攻撃を含めた対応を検討する構えを見せたことから、リスク回避の動きが強まり、主要株価は売りが優勢となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、終盤には一時前日比257ドル安まで下落する動きも見られ、結局218ドル安で終了した。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	-1.76%	1	ボーイング	-2.23%
2	資本財	-1.44%	2	ユニテッドH	-2.16%
3	通信サービス	-1.43%	3	DowDuPont	-1.76%
4	ヘルスケア	-1.33%	4	JPM	-1.68%
5	金融	-1.27%	5	アメリカン・エクスプレス	-1.51%

出所：データを基にSBILMが作成

## リスク回避が意識され、ドル円・クロス円は上値の重い動き

NY 市場では、トランプ米大統領がツイッターでシリア攻撃を示唆し、ロシアに対して警告したとの報道を受けて、米国のシリアに対する軍事攻撃への懸念が広がったことから、投資家のリスク回避の動きが強まり、相対的に安全な通貨とされる円を買う動きが優勢となった。ただ、FOMC 議事録がタカ派的と受け止められたことから、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなる場面もあった。ただ、シリア問題の緊張や、米主要株価が軟調な動きとなったことも影響し、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。